

# 谷川岳サワグルミ遺伝資源希少個体群保護林

希少-42

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 利根沼田森林管理署
所在地	群馬県利根郡みなかみ町
面積	8.28 ha
設定年	1990(H2)年
保護林の概要 (設定目的)	崖錐堆積地といった特殊な立地に成立している群落で、南東北及び関東地方におけるサワグルミの遺伝資源の保護において極めて貴重であることから、サワグルミが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定した。



## モニタリング調査概要

実施年度	2009年、2014年、2019年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、サワグルミの生育地において調査プロットを合計2箇所を設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	サワグルミの高木・亜高木は、健全に生育している。このため、遺伝資源保全上の大きな問題は生じていないが、林内に中木・低木の生育は少ないため、樹木の更新は行われていないものと判断される。低木層、草本層では他種がサワグルミ実生の生育を被圧しているため、仮に高木の枯損によるギャップが生じてもサワグルミの更新は見込みが薄いと評価される。直径20cm前後のサワグルミの樹勢に着目し、長期的な観点でモニタリングしていくことが重要であると考えられる。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。